Ⅰ　学習にあたって

この小冊子は、本学部におけるカリキュラムと各科目の内容を示した案内書である。
本学部では 1 年間を前期・後期の 2 期に分けて授業をおこなっている。各学科での必修科目、免許、資格に必要な単位をカリキュラムに基づいて取得しなければならない。
単位認定のためには：①受講科目の登録
②授業出席、課題提出（レポート、作品等）
③期末試験合格
上記 3 つが必要である。以下の諸事項と「キャンパスライフ X.学習の手引き」をよく読み、卒業や資格に必要な単位を取りこぼすことのないように注意されたい。

① 各期のはじめに受講科目を登録する。
所定の用紙に、必修科目・選択科目を記入し、指定の期日までに教務課に提出する。登録期日に遅れたり、忘れたりすると受講出来ないので充分注意すること。あらかじめおこなわれるガイダンスを参考にして、間違いの無いように登録する。原則として各自の所属する学科・学年に開講されている科目を登録し受講する。
選択科目については、4 年間の開講予定を参考にして卒業までの勉学の方向を定めるとよい。余裕を持って多めに受講しておき、卒業時に必要な総単位数が不足しないように注意する。

② 授業に出席する。
規定回数以上欠席した場合は、期末試験の受験資格、作品・レポートの提出資格を失う。

③ 期末試験、作品、レポートについて合格点をとる。

以上 3 点が満たされたとき、単位が認定される。なお、各期始めのオリエンテーションで成績を本人に提示するので、必ず取得単位数を基礎・専門科目別・必修・選択別に確認する。

教務委員会

Ⅱ　家政学部で何を学ぶか

家政学部長

［家政学部の概要］

家政学部は生活者の視点から科学という公正さをもって生活を研究する学問分野です。「生活科学」「食物・栄養学」「被服学」「住居学」「児童学」の五つの分野に大別される家政学部の学問は、家庭生活の衣・食・住すべてと密接に関わり、身近な生活環境の向上を目指し、ライフスタイルをデザインできる人材を育成すると同時に、広く社会全体の人間生活の進歩・発展に寄与しています。

［教育目標］

本家政学部は「ライフスタイル学科」「管理栄養学科」「こどもの生活学科」の 3 学科からなり、以下のように学部共通および学科ごとの教育目標を定め教育をします。

「家政学部」

教育目標は「真心・努力・奉仕・感謝」の四大精神の実践を通して社会的に自立して生きていく上で必要な①スキル・リテラシー・教養等に関する一般的知識・技能と②家政に関する専門的知識・技能と③建学の精神・社会人基礎力・pisa型学力を統合的に身に付け、社会に出てからは、これらの知識・技能をベースに生涯学習社会の中で自己の潜在能力をさらに開発しながら、職場と地域の課題解決に貢献できる人材を育成することです。

「ライフスタイル学科」

教育目標は、家政学部の教育目標の下、これからの社会の新しいライフスタイルのデザインを提案することによって、人々の日常生活を衣・食・住の面から支援することのできる人材を育成することです。

「管理栄養学科」

教育目標は、家政学部の教育目標の下、管理栄養士の資格を生かして、チーム医療、健康増進・疾病予防、食育・栄養指導又は健康をテーマにした食品の研究・開発等で活躍することによって、人々の日常生活を健康の面から支援することのできる人材を育成することです。

「こどもの生活学科」

教育目標は、家政学部の教育目標の下、保育士・幼稚園教諭・小学校教諭の資格を生かして、こどもたちの学力および社会性・社会力の基礎・基本を育てることによって、人々の日常生活を子育ての面から支援することができる人材を育成することです。

［卒業時の到達目標］

「ライフスタイル学科

① 四大精神、社会人基礎力、pisa 型学力を修得して、職場と地域の人々と協働して解決していくことができる。
② ライフスタイルのデザインを提案するために必要な衣・食・住および地域活性に関連する専門的知識・技能を身に付け、地域再生に貢献することができる。
③ 自立した社会人として、常に自己研鑽に取り組み、自らの可能性を高めて社会に貢献することができる。

「管理栄養学科」

① 四大精神、社会人基礎力、pisa 型学力を修得して、職場と地域の人々と協働して課題を解決していくことができる。
② 管理栄養士に必要な疾病・疾病予防・食育に関する専門知識・技能を身に付け、豊かな食生活と健康を創造することができる。

③ 自立した社会人として、常に自己研鑽に取り組み、自らの可能性を高めて社会に貢献することができる。

「こどもの生活学科」

① 四大精神、社会人基礎力、pisa 型学力を修得している。

② 現代のこどもの生活問題に対する認識と現実の保育および教育現場での課題に対する見識を深め、専門的な知識と技能を身に付け、現代の子育て問題や教育再生、地域再生に取り組むことができる。

③ 自立した社会人として、常に自己研鑽に取り組み、自らの可能性を高めて社会に貢献しようとする姿勢を持っている。

［卒業後の進路］

「ライフスタイル学科」

多彩なビジネスフィールドで専門性を活かしたスペシャリストへの進路を開きます。専門科目の空間・情報デザイン、食開発・マネジメント、ビジネス・地域活性の専門科目を学び、さらに専門性を体験型科目で修得することにより、インテリア、アパレル、ファッション、デザイン・IT 関連、ブライダル、食品・外食産業、公務員、家庭科教諭への道を選択することができます。また、取得可能な資格は①中学校教諭一種免許状（家庭）②高等学校教諭一種免許状（家庭）③フードスペシャリスト④商品プランナー⑤スポーツインストラクター⑥商品装飾展示士3級です。

「管理栄養学科」

病気の回復や健康づくりをサポートできる栄養と食のプロとして多方面で活躍する管理栄養士の道が開かれます。管理栄養士に必要な専門知識と技能を学び、さらに専門実践活動として疾病治療・重症化予防、疾病予防、食育・食環境科目を修得することにより、病院、福祉施設、委託給食会社、健康管理クリニック、薬局、スポーツジム、栄養教諭、食品関連会社への道を選択することができます。また、取得可能な資格は①管理栄養士国家試験受験資格②栄養士免許③栄養教諭一種免許状④食品衛生監視員任用資格⑤食品衛生管理者任用資格⑥健康運動実践指導者認定試験受験資格⑦商品プランナー認定試験受験資格です。

「こどもの生活学科」

0 歳から 18 歳の子どもの成長や発達、社会環境の変化へ対応できる教育者や保育者の道が開かれます。小学校教諭・幼稚園教諭免許および保育士資格を取得することにより、現代の教育現場で活躍できる小学校教諭・柔軟な対応力を備えた幼稚園教諭・保育士への道を選択することができます。また、取得可能な資格は①小学校教諭一種免許状②稚園教諭一種免許状③保育士資格です。

[ビジョン達成の汎用力を育む]

社会が抱える多くの課題を解決するための専門的な知識・技術を獲得・活用して問題解決する力を「pisa 型学力」より鍛え上げましょう。ビジョン達成のための人間力は、四大精神の実践を通して目標に向う継続的な努力、何事にも真心を持ち、奉仕の心で取り組み、そして感謝する心を培います。さらに、自己ビジョンを達成するに必要となる不得意・得意・未知への挑戦は「社会人基礎力（前に踏み出す力・考え抜く力・チームで働く力）」を学修・大学生活・就職活動の場面で常に活用します。

皆さんが踏み出す 4 年後の社会は、サイバー空間とフィジカル空間を高度に融合させたシステムにより、経済発展と社会的課題の解決を両立する新たな未来社会「Society 5.0」が進んでいると考えられます。その時代の中で、生命活動で根付いた日本の歴史、文化、風土を家政学の観点から自然科学・人文科学・社会科学的に探究することが重要な時代となります。また、グローバル化が進む中で、国際交流のイベントを通して、海外の人々とも交流を持ち、多くの人たちと知り合い、語り合い、共に体験することで様々な価値観や生き方、考え方に触れましょう。そして、個人として自立するという意志、生きる力を養い、生きるという歓びに満ち溢れた人生を構築する礎となるよう数多く挑戦する 4 年間にしましょう。

Ⅲ　社会人基礎力について

愛知学泉大学学長

愛知学泉大学は基礎学力・専門知識と共に「社会人基礎力」を育成します。

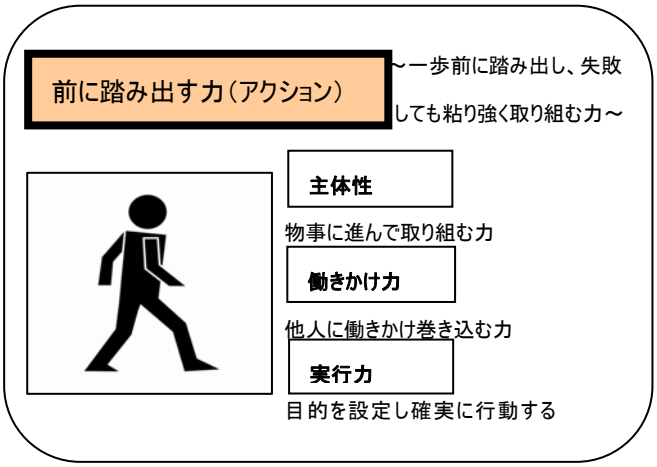
本学では各科目のシラバスに「発揮する能力要素」を記載しています。これは『社会人基礎力』の「能力要素」のことです。先ず『社会人基礎力』について説明しましょう。

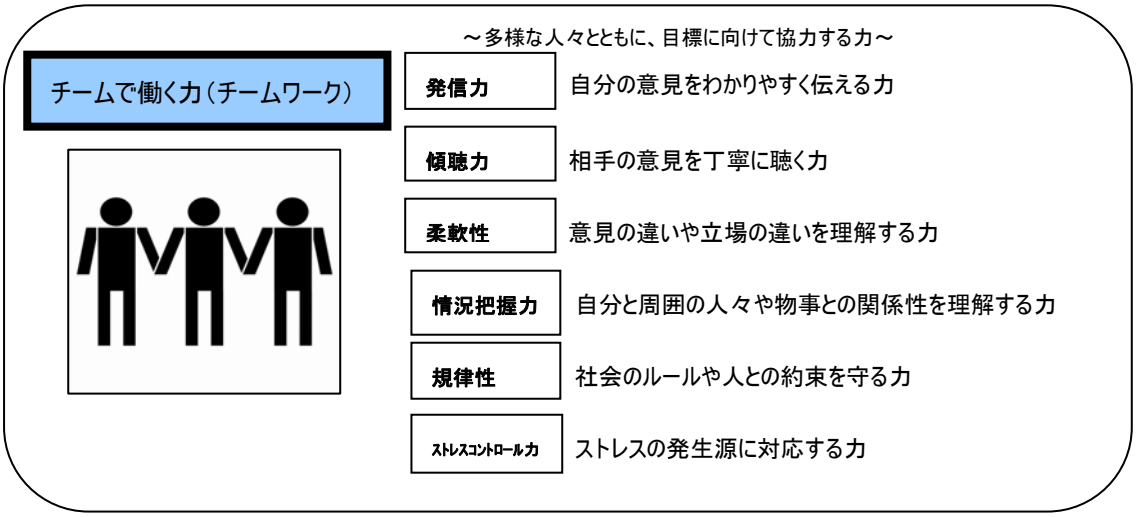
社会人基礎力とは

『社会人基礎力』とは、経済産業省が提言する「職場や地域社会の中で多様な人々とともに仕事を行っていくうえで社会人として必要な基礎的能力」です。

この能力は社会人として、人間として自分を活かして生きるために必要な能力でもあります。したがって、本学では『社会人基礎力』を“学ぶ”ための行動目標と位置づけ、教える人も学ぶ人も共にこの『社会人基礎力』を意識し、また発揮して学びを深めるものです。それは、学びながら社会人としての力をつけることができます。

社会人基礎力は　3 つの能力　/　12の能力要素　を基本とします。





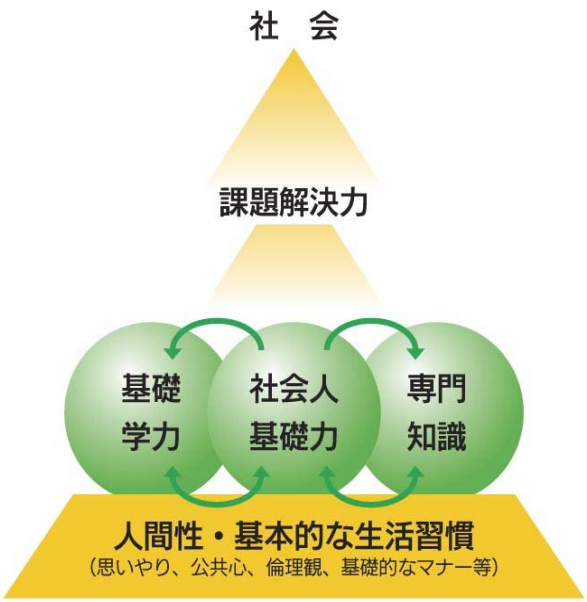
各科目における社会人基礎力の育成

右図のように人間性・基本的な生活習慣の上に「基礎学力」「専門知識」「社会人基礎力」が兼ね備わると「課題解決力」となり現代社会で活躍できる基盤を形成できます。

そこで本学では、「社会人基礎力」を各科目においても能力を発揮し高めることができるように各先生方にも授業を展開していただきます。

つまり、本学の皆さんはその科目を履修することにより自ずと「社会人基礎力」の何がしかの能力を高めていけることになります。
もちろん、積極的に参加し、発揮しなくては高めることは出来ません。

シラバスにおける「発揮する能力要素」とはその科目で育成する〝**社会人基礎力の能力要素**〟です。



冊子「無限の可能性への道　～社会人基礎力を育む学泉ノート～」の活用

配布された冊子を熟読して社会人基礎力に関する知識を高めるとともに、その重要性を認識し、社会人基礎力の育成に努めましょう。

管理栄養学科 社会人基礎力の年次ごとの目標

ビジョン達成の社会人基礎力発揮の年次		前に踏み出す力			考え抜く力			チームで働く力					
学年	学期	主体性	働きかけ力	実行力	課題発見力	計画力	創造力	発信力	傾聴力	柔軟性	情況把握力	規律性	ストレスコントロール力
1年	前期	2	2	2	1	1	1	1	2	2	2	2	1
	後期	2	2	2	2	2	2	2	2	3	2	2	1
2年	前期	3	3	3	3	2	2	2	3	3	2	3	2
	後期	3	3	3	3	3	3	3	3	4	3	4	3
3年	通年	4	4	4	4	3	4	4	4	4	4	4	4
4年	通年	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4

レベル0～レベル4で配当

Ⅳ　管理栄養学科

管理栄養学科長

今、私たちはこれまで経験したことの無い高齢化社会を迎えている。日本では、医療技術の進歩も相まって平均寿命が世界一となる一方、健康寿命と平均寿命との差が約 10 年と云われている。すなわち、最期を迎えるまでの 10 年間は「不健康な期間」を意味する。30 年後には介護を必要とする不健康な期間も延伸するとの試算が出ているため、社会的負担の軽減は喫緊の課題である。2000 年、高齢者のみならず若者の食生活改善、指導を促進させることで国民の健康増進ならびに健康寿命の延伸を目指し「健康日本 21」が始動。病院や学校、社員食堂、福祉施設など、様々な職域で働く管理栄養士、栄養士への期待が高まっている。

本学科では、国の掲げる施策と建学の精神に沿った管理栄養士や栄養士を養成するため、授業科目のうち「共通科目」では、情報リテラシー、英語、人間関係とコミュニケーションなどの基礎的知識を習得する。「専門基礎分野」では、社会・環境と健康、人体の構造と機能、疾病の成り立ち、食べ物と健康などを学ぶ。「専門分野」として、基礎栄養学、応用栄養学、栄養教育論、臨床栄養学、公衆栄養学、給食経営管理論、臨地実習など実践的に知識や技能を獲得する。その他、管理栄養士の道、キャリア教育や卒業研究など横断的な分野も学ぶ。加えて、これら科目群の履修だけに留まらず、家政学部が掲げる教育理念と豊かな教養や高度のモラルを身に付けることで、社会で活躍できる人材育成を目指す。

取得免許・資格：管理栄養士国家試験受験資格
栄養教諭一種免許状
食品衛生管理者任用資格
食品衛生監視員任用資格
健康運動実践指導者
NR・サプリメントアドバイザー
商品プランナー

令和３年度（2021年度）　家政学部　管理栄養学科　カリキュラム

科目区分		科目番号	【実務経験のある科目】	授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	授業形態 講義	授業形態 演習	授業形態 実験・実習	備考	栄養士	管理栄養士	食品衛生管理者・監視員	健康運動実践指導者	商品プランナー	教職（栄養教諭）
共通科目	教養分野	210011001		潜在能力の開発	1前	2			○									
		210011002		心理学	1前		2		○									
		210021003		人間関係とコミュニケーション	2前		2		○									
		210032004		社会学	3後		2		○									
		210012005		生活経済論	1後	2			○									
		210031006		日本国憲法	3前		2		○									○
		210012007		生活学概論	1後	2			○									
		210031008		家族論	3前	2			○									
		210011009		情報リテラシーⅠ	1前		1			○					△			○
		210012010		情報リテラシーⅡ	1後		1			○					△			○
		210011011		未来へつなぐアウトリーチスタートアップ	1前	1			○			集中						
		210011012		未来へつなぐアウトリーチⅠ	1前	1					○	集中						
		210021013		未来へつなぐアウトリーチⅡ	2前		1				○	集中						
				小計（13科目）	—	10	11	0	—									
	保健体育分野	210011014		運動の科学	1前		2		○									○
		210012015		体育実技	1後		1				○							○
				小計（2科目）	—	0	3	0	—									
	外国語分野	210011016		英語	1前		1			○		外国語分野から2単位以上必修						□
		210012017		英会話	1後		1			○								□
		210021018		中国語	2前		1			○								□
		210022019		ハングル	2後		1			○								□
		210011020		日本語Ⅰ	1前		1			○		留学生対象						
		210012021		日本語Ⅱ	1後		1			○		留学生対象						
				小計（6科目）	—	0	6	0	—									
	その他	210000022		単位認定Ａ			1			○								
		210000023		単位認定Ｂ			1			○								
				小計（2科目）	—	0	2	0	—									
	専門基礎分野	220111024		生物学入門	1前	2			○				○	○				○
		220111025		化学入門	1前	2			○				○	○	○			○
		220111026		化学基礎実験	1前	1					○		○	○	○			○
		220121027		栄養英語	2前	1				○			○	○				○
		220212028		公衆衛生学Ⅰ	1後	2			○				○	○	○			○
		220221029		公衆衛生学Ⅱ	2前	2			○				○	○	○			○
		220211030		健康管理概論	1前	2			○				○	○	○	○		○
		220222031		公衆衛生学実習	2後		1				○			○				
		220311032		解剖生理学Ⅰ	1前	2			○				○	○	○	○		○
		220312033		解剖生理学Ⅱ	1後	2			○				○	○	○	○		○
		220312034		解剖生理学実習Ⅰ	1後	1					○		○	○	○	○		○
		220321035		解剖生理学実習Ⅱ	2前	1					○		○	○	○	○		○
		220311036		生化学Ⅰ	1前	2			○				○	○	○			○
		220312037		生化学Ⅱ	1後	2			○				○	○				○
		220321038		生化学実験	2前		1				○			○				
		220332039		臨床医学実習	3後		1				○			○				
		220322040		臨床医学Ⅰ	2後	2			○				○	○				○
		220331041		臨床医学Ⅱ	3前		2		○					○				○
		220332042		臨床医学Ⅲ	3後		2		○					○				
		220322043		運動生理学	2後		2		○							○		
		220411044		調理学実習Ⅰ	1前	1					○		○	○				○
		220412045		調理学実習Ⅱ	1後	1					○		○	○				○
		220412046		調理科学	1後		2		○					○	△			
		220411047		食品学Ⅰ	1前	2			○				○	○	○			○
		220412048		食品学Ⅱ	1後	2			○				○	○	○			○
		220421049		食品学Ⅲ	2前	2			○				○	○	○			○
		220412050		食品学実験Ⅰ	1後	1					○		○	○	○			○
		220421051		食品学実験Ⅱ	2前	1					○		○	○	○			○
		220422052		食品衛生学	2後	2			○				○	○	○			○
		220422053		食品衛生学実験	2後	1					○		○	○	○			○
				小計（30科目）	—	37	11	0	—									
		221112054		基礎栄養学Ⅰ	1後	2			○				○	○	△	○		○
		221121055		基礎栄養学Ⅱ	2前		2		○					○	△			
		221122056		基礎栄養学実験	2後	1					○		○	○	△			○
		221221057		食事摂取基準論	2前	1			○				○	○		○		○
		221221058	○	栄養管理プロセス論	2前		1		○					○				○
		221221059		応用栄養学Ⅰ	2前	2			○				○	○				○
		221222060		応用栄養学Ⅱ	2後	2			○				○	○	△	○		○
		221222061		応用栄養学実習	2後	1					○		○	○				○
		221322062		栄養教育論Ⅰ	2後	2			○				○	○	△			○
		221331063		栄養教育論Ⅱ	3前	2			○				○	○				○

科目区分		科目番号	【実務経験のある科目】	授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	授業形態 講義	授業形態 演習	授業形態 実験・実習	備考	栄養士	管理栄養士	食品衛生管理者・監視員	健康運動実践指導者	商品プランナー	教職（栄養教諭）
専門科目	専門分野	221331064		栄養教育論実習Ⅰ	3前	1					○		○	○				○
		221332065		栄養教育論実習Ⅱ	3後		1				○			○				
		221332066	○	栄養カウンセリング論	3後	2			○				○	○				○
		221422067	○	臨床栄養学Ⅰ	2後	2			○				○	○	△			○
		221431068		臨床栄養学Ⅱ	3前	2			○				○	○				○
		221432069	○	臨床栄養学Ⅲ	3後	2			○					○				○
		221431070	○	臨床栄養学実習	3前	1					○		○	○				○
		221432071		栄養評価管理実習	3後		1				○			○				
		221432072	○	在宅栄養管理論	3後	2			○				○	○				○
		221522073		公衆栄養学Ⅰ	2後	2			○				○	○	△			○
		221531074		公衆栄養学Ⅱ	3前	2			○				○	○				○
		221531075		公衆栄養学実習	3前	1					○		○	○				○
		221621076	○	食事設計演習	2前	1				○			○	○				○
		221621077	○	給食経営管理論Ⅰ	2前	2			○				○	○				○
		221622078	○	給食経営管理論Ⅱ	2後	2			○				○	○				○
		221631079	○	給食経営管理実習	3前	1					○		○	○				○
		221733080	○	栄養実習事前・事後演習	3通	1				○		オムニバス	○	○				○
		221741081	○	臨床総合演習	4前	1				○		オムニバス	○	○				○
		221832082		臨地実習A（給食基礎）	3後		1				○		○	○	△			○
		221832083		臨地実習B（公衆栄養）	3後		1				○	1単位選択必修		○				
		221841084		臨地実習B（給食応用）	3後		1				○			○				
		221841085		臨地実習C（臨床）	4前		2				○			○				
				小計（32科目）		38	10											
	アップグレード分野	232131086		食物とアレルギー	3前		2		○					○	△			○
		232132087		健康栄養情報処理演習	3後	1				○			○	○	△			○
		232132088		商品開発論	3後		2		○								○	
		232121089		健康運動学	2前	2			○							○		
		232121090		健康運動演習	2後		1			○						○		
		232122091		健康運動実技A（運動プログラム）	2前		1				○					○		
		232122092		健康運動実技B（ウォーキングとジョギング）	2後		1				○					○		
		232131093		健康運動実技C（エアロビックダンス）	3前		1				○					○		
		232131094		健康運動実技D（水泳・水中運動とレジスタンスエクササイズ）	3前		1				○					○		
				小計（9科目）		3	9											
	キャリア教育分野	244111095		管理栄養士への道	1前	1				○		オムニバス	○	○				○
		244122096		基礎キャリア教育	2後	1				○		オムニバス	○	○				○
		244133097		専門実践実習（疾病治療・重症化予防）	3通		1				○	1単位選択必修	□	□				
		244133098		専門実践実習（疾病予防）	3通		1				○		□	□				
		244133099		専門実践実習（食育・食環境）	3通		1				○		□	□				
				小計（5科目）		2	3											
	管理栄養士特論	255132100		管理栄養士特論A	3後		2			○		オムニバス		○				
		255142101		管理栄養士特論B	4前		2			○		オムニバス		○				
		255142102		管理栄養士特論C	4後		3			○		オムニバス		○				
				小計（3科目）		0	7											
	卒業研究	266134103		卒業研究	3後・4前	4				○			○	○				○
				小計（1科目）	—	4	0	0	—			—						
栄養教諭に関する科目		233131104		学校栄養指導論Ⅰ	3前			2	○									○
		233132105		学校栄養指導論Ⅱ	3後			2	○									○
		233112106		教育原理	1後			2	○									○
		233111107		教職入門	1前			2	○									○
		233112108		教育制度論	1後			2	○									○
		233122109		教育心理学	1後			2	○									○
		233122110		特別支援教育論	2後			2	○									○
		233131111		教育課程論	3前			2	○									○
		233132112		道徳教育の理論と実践	3後			2	○									○
		233131113		総合的な学習の時間の指導法	3前			2	○									○
		233132114		特別活動の指導法	3後			2	○									○
		233122115		教育方法論	2後			2	○									○
		233122116		生徒指導論	2後			2	○									○
		233132117		教育相談（ｶｳﾝｾﾘﾝｸﾞを含む。）	3後			2	○									○
		233141118		実習指導	4前			1			○							○
		233141119		栄養教育実習	4前			1			○							○
		233142120		教職実践演習（栄養教諭）	4後			2		○		オムニバス						○
		233132121		教職特別講座（栄養教諭）	3後			1		○								
			18	小計（18科目）	—	0	0	33	—									□：2
合計（121科目）					—	94	62	33	—									